



カトリック長崎大司教区
広報委員会
〒852-8113
長崎市上野町 10-34
カトリックセンター内
Tel. 095-843-3869
Fax 095-843-3417
振替口座 01880-5-2699
発行人
山田 良 秋
印刷所
株式会社 インテックス

中村倫明大司教 着座

第10代長崎大司教に就任



昨年12月28日教皇フランシスコにより長崎大司教に任命されたベトロ中村倫明大司教の着座式が2月23日(水)10時30分から浦上司教座聖堂でのミサの中で執り行われ、これによって、中村大司教が第10代長崎大司教(教区長)に就任した。

司教・司祭団、修道者、信徒、来賓、また聖歌隊などの奉仕者を合わせ約300人が集まった。着座式ミサの様子は、参加できない方々と同じ時間を共有するためにインターネットを通じてライブ配信された(QRコードから視聴可)。



長崎教区にとって着座式は、2003年12月に行われた高見大司教のとき以来、約18年ぶりの出来事。コロナ禍の中多くの方々と共に喜びを分かち合うことが難しい状況ではあったが、さまざまな方面からの協力と祈りによって支えられ、無事に記念すべき一日を終えることができた。

※2月23日着座式ミサの詳細は次号4月号でお伝えします。また、ミサ奉献文の司教の名前(本紙2月号既報)は、着座式後からは「わたしたちの司教ベトロ中村倫明」となります。

自分を捨ててきる愛の恵み

日本二十六聖人殉教記念日ミサ



教区主催の日本二十六聖人殉教祭は新型コロナウイルスによる影響のため昨年に続き今年も中止となったが、記念日当日のミサが2月5日(土)16時から西坂・聖フィリッポ教会で行われた。このミサは高見大司教、中村倫明被選大司教、6人の司祭、数人の奉仕者が参加し、ささげられた。ミサの様子はライブ配信された。

元和の大殉教400年、さらにロヨラの聖イグナチオと聖フランシスコ・ザビエルの列聖400年

にあたることを紹介し、殉教の意味について考えるようにと招いた。

高見大司教は「殉教の一つの意味は、神との関係を何よりも大切に、それを忠実に守ること。すべてのいのちは神によってつくられ、守られ、生かされ、神のもとに帰って行く。殉教は、そのような神との関係を忠実に守り抜くこと」と述べ、神と他の人々に対する私たちの忠実さは、どうあるかを問いつけた。

そして、「神との関係を忠実に守ること、それは、その愛に基づく考え方と生き方に倣うという」と語った。



シヨファイユの幼きイエズス修道会

福岡カトリック神学院でミサ

1957年から大神学院での奉仕を続けてきたシヨファイユの幼きイエズス修道会(日本管区本部・宝塚市、南谷豊子管区長)が、今年3月をもって同神学院を離れることとなった。

同神学院は「実に65年の長きにわたって計106名の会員を派遣し、司祭養成のためにご尽力くださいました」と感謝を表し、2月11日(金)11時から神学院聖堂でミサをささげた。新型コロナウイルスの影響下ではあったが、現在も奉仕している4人の同会のシスター、司教司祭、神学院養成者と神学生および関係者合わせて約60人が一同に会した。

これまで、教区や修道会の神学生たちは、衣食住に関わる生活面で、また特に霊的面でシスターたちの支えを受けてきた。同神学院院長で長崎教区司祭の牧山強美師は、「シスター方は、現在の大神学院だけでなく、福岡サン・スルピス大神学院と



セージには、溢れるほどの謝意が込められています。この修道会が日本の教会のためになさったことは実に尊く、偉大です」と感謝の思いを語っていた。

移転と院長交代

福岡コレジオ

2022年度から「福岡コレジオ」が、養成上の理由のために現所在地(福岡市浄水通1番23号)から福岡カトリック神学院(福岡市城南区松山1-11-1)に移転することになった。

長崎教会管区司教団を代表し、長崎大司教区使徒座管理者の高見大司教が1月31日付で公表。現院長の牧山美好師(福岡教区)に代わり、現福岡カトリック神学院養成

力障連の発足と長崎大会に向けて

障害者から私たちの信仰のあるべき姿を探し求めて！⑤

教区福音化推進部 岩崎晋吾

癒やし(「愛の実践」は、教会の本質

日本の社会福祉の制度は、戦後間もない時期において、戦争被災者、引揚者などが急増する中で、生活困窮者対策を中心に始まり、その後、経済成長とともに急速に発展を遂げていきました。長崎教区では、この制度以前から長崎地区において、伝染病で苦しむ人々や孤児たちのため、下五島では当時半ば公然と行われていた間引きされる子どもたちのため、また上五島、北松・平戸地域でもブレル師、マトラ師を中心に司祭と特に女性の奉仕者たちが助けを必要とする人々の世話をし、イエスの愛の業を実践して現在の社会福祉事業の前身となっていました。こうして250年以上の潜伏時代を経て、新しい慈悲の組とも言える慈善活動体が生まれていくことになりました。

このように長崎の教会は、苦しむ人々に寄り添い、地域社会と深い交わりの中にあったのですが、戦後慈善活動が制度化され、事業化されていく中で教会共同体と慈善活動は徐々に切り離され、活動は特定の専門的な人々に委ねられ社会福祉という部門が確立して現在に至っています。社会福祉の法的整備がなされる時流の中で、教会共同体は使命としての慈善活動を手放していくかたちとなりました。

少し前のことになりましたが、日本のカトリック教会における各教区の小教区社会福祉活動に関する調査が行われました(2005年)。それによりまず長崎教区におけるカトリック社会福祉施設の数、全教区で最も多い80施設。これに対して小教区が社会福祉活動を行っている割合は8%です。以下、東京教区では小教区の福祉活動36%(福祉施設数66)、横浜教区は同22%(福祉施設数55)、大阪教区は同

「力障連」：カトリック障害者連絡協議会

★ほしかげ★

教区の信徒から「長崎大司教区は10年も20年も遅れている」と言われた。さまざまな遅れを具体的に指摘され、「そうかもしれないなあ」と思われた。20年は言いすぎかもしれないが、遅れていると実感することもある。他教区から信徒の問い合わせが来る。『堅信と結婚の記録に不備があるので確認願います』と書かれた問い合わせ票は、明らかにデータ化されたものだった。これに返事をするため紙の家族台帳、堅信台帳、婚姻台帳それぞれ当てる。それぞれの台帳は電子化されていない。調査は経験と勘頼み。平日調べた挙げ句、「当教会で堅信の記録は見つかりましたが、婚姻の記録は見当たりませんでした」と手紙がファックスで返事する。このあたり、時代遅れと言われても仕方ない。▲何度も緊急事態宣言が発出されてミサが中止になった。中止期間中信徒の助けになればと思いい全期間の説教案と『聖書と典礼』を各家庭に配布し、動画配信サイトにミサの動画を上げて教会報で告知した。すると取り組みを聞いた別の方からお叱りを受けた。なぜその取り組みを教区全体で共有しないのですか？神父様一人が実行するだけでは単なる自己満足に終わってしまいます。そこでここに、ご指摘を受けたことを教区報で共有したい。▲現在の状況は教会の宝が何なのかを考えさせているのではない。眠らされている。発信を！(輝)

教区典礼委員長 下山盛朗

リスク・補償に関して
お気軽に
お問い合わせください

わたしは主によって喜び祝う (詩編 104・34)

今年 2022 年に長崎教区内で司祭叙階の節目(ダイヤモンド祝・60 周年、金祝・50 周年、銀祝・25 周年)を迎える司教・司祭は 9 人。それぞれお言葉をいただきましたので、2・3 面に掲載します。現在、教区外におられ、記念の節目を迎える長崎にゆかりのある司祭のためにも合わせてお祈りください。

ダイヤモンド祝

ヨゼフ 下村 徹神父



略歴 1935 年 12 月 26 日大阪市生まれ。三ツ山教会出身。62 年 3 月 19 日大浦天主堂で司祭叙階。同年 4 月紐差教会助任、63 年 4 月稲佐助任、64 年 4 月貝津主任。69 年 4 月糸永真一司教の要請により鹿児島教区に移籍、鴨池助任。70 年 4 月東京カトリック神学院、同年 9 月フィリピン EAP I で体験研修、71



尊さと責任の重大さ
エドワード 村中 司神父

司祭の保護の聖人である、フランスのアルス村教会の主任司祭、聖ビアンネーは「もし、誰かが司祭とはいったい何者であろうか」ということを完全に知ることができる人がいたとするなら、その人は司祭職の奥深さに気付く、恐ろしさゆえに死ぬでしょう」と小教区の信徒に説教されたと伝記は伝えています。司祭職がいかに素晴らしいものであるかを

感謝

ミカエル 峰 徳美神父



慈しみ深い神と大司教様方はじめ、兄弟司祭、各修道会、信徒の皆さまの力強い信仰と愛に支えられて司祭叙階 60 年を迎えることができました。心から皆さまに感謝申し上げます。

略歴 1937 年 3 月 23 日五島市生まれ。堂崎教会出身。62 年 3 月 19 日大浦天主堂で司祭叙階。同年 4 月稲佐教会助任、63 年 4 月中町助任、66 年 8 月紐差助任、68 年 3 月久賀島・浜脇主任、71 年 10 月大曾主任、83 年 3 月稲佐主任、92 年 5 月植松主任、2001 年 4 月水ノ浦主任、05 年 4 月黒崎主任、11 年 4 月大浦主任、15 年 4 月引退、長崎市内居住。

召し出しの不思議

ヤコブ 片岡 仁志神父



「わんの神学校に行くとな」(浦上弁で、お前が神学校に行くのか)。夕方、母の使いで浦上養育院のところを歩いていると、近所のおじさんにこう言われま

して首が上がりました。その後、私が高校 3 年の時、夕食後の神学校の庭にいと、入学当時の元校長神父様が私をしげしげと見つめて、「君は片岡ではないか。まだいたのか」と言われました。まだいたのです。その私が 60 年あまり司祭として生かしていただきました。召し出しの不思議！ 神は私の愚かさ、弱さを選んでくださいました。今、イエスと聖母マリアと信者の皆さまに感謝しながら老後を送らせていただいています。ありがとうございます。

略歴 1936 年 4 月 16 日五島市生まれ。三井楽教会出身。62 年 3 月 19 日大浦天主堂で司祭叙階。同年 4 月三浦町教会助任、63 年 4 月紐差助任、66 年 9 月中町助任、68 年 4 月出津助任、69 年 4 月青砂ヶ浦助任、同年 9 月曾根主任、78 年 3 月水ノ浦主任、88 年 4 月相浦主任、96 年 3 月宝亀主任、99 年 3 月三浦町主任、2007 年 4 月長与主任、19 年 5 月引退、長崎市内居住。

略歴 フランシスコ会司祭。1936 年 1 月 23 日長崎市生まれ。浦上教会出身。54 年から福岡・高宮にあった志願院で過ごす。56 年フランシスコ会修練院(当時北浦和)で着衣、修練期に入る。57 年初誓願、60 年 4 月 1 日莊嚴(終生)誓願。62 年 10 月 7 日司祭叙階。さいたま、東京・六本木、福岡・高宮、長崎修道院で司牧。長崎修道院在住。

金祝

ひょうり

ペトロ 下口 勲神父



ルニ師の協力を受けて、赴任した褥崎教会、大加勢教会、仲知教会、江袋教会にイエス・キリストの生涯を描いたステンドグラスを導入したことも忘れ得ない喜びである。

〔教育支援活動〕 新上五島町仲知教会出身の故フランシスコ・ザビエル島本 要大司教が 2001 年 4 月、教区組織改革を行った機会にフィリピンの貧しい子どもたちのために教育支援活動を行った。21 年余りに及ぶ支援活動の成果として、2 人の司祭が誕生したことは私にとって大きな喜びである。

略歴 1945 年 6 月 29 日新上五島町生まれ。桐教会出身。72 年 3 月 20 日浦上教会で司祭叙階。同年 4 月大浦助任、75 年 4 月教区長秘書、78 年 4 月丸尾主任、88 年 4 月褥崎主任、94 年 4 月仲知主任、2001 年 4 月深堀主任、07 年 4 月平戸主任、09 年 4 月福江主任、15 年 4 月大浦主任、21 年 4 月島原主任、現在に至る。

銀祝

感謝のうちに：

ドミニコ 山本 一郎神父



諸先輩から聞かされた「銀祝は早いよ」の感想は、当事者になつて実感しています。確かに、叙階された時から 25 年経っても未だ叙階された時のことを鮮明に思い出せる自分がいいます。そして「早かった」の一言に尽き

略歴 1967 年 7 月 25 日五島市生まれ。浦頭教会出身。97 年 2 月 3 日浦上教会で司祭叙階。同年青砂ヶ浦助任、99 年真手ノ浦主任、2004 年浦上助任、06 年早岐主任、12 年長崎コレジオ(現福岡コレジオ)副院長、15 年高松教区・今治主任(派遣)、17 年 12 月丸尾主任、19 年木鉢主任。

ミサのお知らせ

選任式 3 月 19 日(土) 10 時 浦上教会

祭壇奉仕者受任者 ボナベントウラ ホン・チャンキ (大浦)
朗読奉仕者受任者 トマ 廣田 学 (鹿子前)

聖香油ミサ・司祭の日

4 月 12 日(火) 10 時 30 分 浦上教会

※新型コロナウイルスの感染対策のため、参加には制限が設けられる予定です。

今からでも遅くはない

ペトロ 嘉松 宏樹神父



小神学校入学を勧めてくださったのは竹山勇神父様でした。同級生 25 人の入学式の会場には壊れた蛍光灯がぶら下がっていました。不安と緊張感で泣きそうでした。

昨年 6 月 4 日、朝寝坊しました。もっと早い時間に通勤通学する方々のことを思い、長い神学校生活で緊張感を失った姿を恥じました。

今の時代の宣教司牧現場で通

いつも

ありがとうございます

ミカエル 中島 誠志神父



ていただく出逢いの道でした。いつも心揺さぶられ祈りなしには歩めない道でした。波のように繰り返される皆様と主のあわれみと忍耐と祈りに感謝です。

略歴 1970 年 9 月 29 日五島市生まれ。福江教会出身。97 年 2 月 3 日浦上教会で司祭叙階。同年浦上助任、98 年鮑の浦助任、2001 年長崎カトリック神学院、03 年奈留主任、06 年山田主任、13 年大野主任、15 年日本カトリック神学院東京キャンパス(現東京カトリック神学院)養成者、19 年 3 月浜脇教会協働、同年 5 月天神主任(21 年 4 月まで、19 年 9 月から三浦町主任、現在に至る。

十字架に死なれたイエスさまと同じ 33 歳の時、どこまで尽くせるかと、自分に挑戦。無謀でした。年々限界は早まり、目標変更の必要に気づきましたが、次の目標は外から与えられる連続でした。

振り返るとたくさん折られ、ゆるされ、受け入れられながらの 25 年。頑なな心を小さくさせ



